



TIFA会報

Tachikawa International Friendship Association

2014年9月20日
Vol.111
立川国際友好協会
発行責任者 斎藤 寛
編集責任者 小林 保

新柴崎学習館で授業再開

第一小学校、柴崎学習館、柴崎学習館、柴崎学童保育所が併設された複合施設が8月末に完成し、新しい柴崎学習館で木曜教室は9月4日から、土曜教室は9月13日から授業が開始されました。2階、3階と教室が分断されること



と新しい建物に慣れないことで少し戸惑いはありますが、ボランティア教師、受講生一同、新しい施設で新たな気持ちで勉強を継続していきたいと思えます。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFAIFATIFA

立川防災講座と防災館見学

牛島芳（土曜教室）

7月26日（土）午後から立川市役所の会議室に集合して、多文化共生の女性スペシャリストの方が「外国人のための立川防災講座」をもとに地震の多い国、日本について



いろいろなデータを示して説明して下さいました。地震にどう備えるかという事で、講座の概要は以下のとおりでした。

- 共に備える（市・市民）＝共助
- 市が備える＝公助
- 自ら備える＝自助 があります。

共助、公助として

- ① 震度5以上の地震が発生した場合、3ヶ所の小、中学校に避難者が開設され、そこで生活することができる。
- ② 二次避難所として学習館、社会福祉会館など38ヶ所の公共施設が開設されるそうです。

自助として家具の転倒防止、災害セットの備蓄、家族との連絡方法を決めておく等があります。

公助としては、災害時に災害に関する情報が提供されるそうです。

今さらながら共助、公助、自助について肝に銘じました。講座の最後にアルファ米を試食し、TIFAの関係者のみで防災館に移動し地震の模擬体験にいどみました。

まず、二人一組になりAEDを実際に使ってみました。街中のあちこちで目につくAEDですが、いざという時に使えるか不安でしたが、一度体験しておく、という場面に会っても「使えるぞ」という自信になりました。次は消火器を使っ



ての防火訓練でした。最後に震度7の揺れを実際体験して終わりです。全体を通して、アルファ米の試食は好評でしたし、講座も外国人の方に理解できたかなと不安はありましたが、分かり易く説明

して下さいました。体験は楽しくかつ真剣に取り組む興味が持てた様です。この体験を忘れないよう年に一度企画し、防災意識を高めていければと思います。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFAIFATIFA

土曜教室ボランティア研修会

的場正道（土曜教室）

7月12日（土）、ボランティア教師の相互研鑽とコミュニケーションを目的としたミニ研修会を開催しました。ボランティア教師の代表として下記3名がテーマ「私の授業」の発表を行ったあと、橋本部長が「直説法の模擬授業」を行いました。内容は以下の通りです。

森田先生：小中学生に対する指導経験及び子供の学習者に対する留意点について。

原島先生：英語圏の学習者に対する指導経験及びボランティアの使命と目標について。

小林先生：初級・上級クラスの文法解説。

橋本部長：直説法による模擬授業（タイ語をモデル言語として使用）。

経験を踏まえた中身の濃い発表に、参加者全員が熱心にメモを取りながら聞き入っていました。最後に意見交換を行い、現状の問題点や今後の教室の運営方法などについて活発な議論が行われました。

ミニ研修会は外部講師を招いての研修会と共に毎年恒例となっています。今回は参加者が12名と少なく残念でしたが、次回は多数のご参加をお願いします。



ミニ研修会

TIFATIFATIFATIFATIFATIFAIFATIFA

学期末恒例のランチパーティ

7月17日、22年間にわたった柴崎学習館での最後の学習、ランチパーティでした。

滞在中日本語教室で一緒に学んだ、サンバーナーディーノ市からの交換留学生にたいして、斉藤会長から激励の言葉と記念の色紙が贈られました。

テーブルにはお国自慢のお料理がたくさん並びました。乾杯の後は、真心こめて作ってくださった様々なお料理を、おいしくいただきました。日頃時間いっぱいの学習で、おしゃべりをする時間はありませんから、ランチパーティは学習室で学ぶ校生そしてボランティアにとって貴重な時間です。たくさん食べて、たくさんおしゃべりしておなかも心も満足して、2学期から学ぶ建築中の新しい柴崎学習館を見学してから帰路につきました。



ランチパーティ

TIFA 退会の挨拶

ご苦労さまでした

土曜教室 吉川敏之

一学期をもって退会いたしました。

六十七歳でリタイアし「毎日が日曜日」では呆けるばかりなので、少しでも何か地域に役立つ事が出来ればと考え、TIFAに入会しました。外国語はこれまで全く無用でした



ので不安もありましたが、日本語教室だからと割り切って現在に至りました。但し英語、中国語は電子辞書が大いに役にたちました。

今年で満十五年経ちました。ご承知のように教材は現在基本的に「みんなの日本語」ですが受講者の方々のレベルが千差万別でこれを押し付ける事は出来ません。

必ずしも最善とは思っていませんが基本的に心掛けて来た事を記してみますと

① 講者の希望に合わせる。

何か日本に関した本や勉強中のものが有ればそれを使う様にします。

② 週始めに何でも質問を受ける。

知りたい事、他人との話しの中で解らなかった言葉をメモして置く事を奨めています。私が知らない事は知らないとはっきり言います。調べて解る事は次週結果を報告します。又言葉が不明「日本語に無い」場合はその発言の有った状況や前後の言葉を聞いて類似の語彙を類推してみます。勿論全て解決するとは限りませんが

③ 会最初の中は役に立ちそうな資料をあれこれ調べて作りました。効果は疑問です。

早いもので十五年通いましたが少しは役に立てたかなと記憶に残る受講生は数人しか居りません。最近では定着率が上がっている様に感じますが、以前は一回か二回位で来ない方が多く毎週違った受講生となったこともありました。何は兎もあれ受講生との信頼関係、仲良くなる事が第一だと思います。最後に退会理由ですが新教室は駐車場が無く車通学が出来ません。普段の生活は差支え無いのですが若干足腰が不如意で長く歩くことが難しくなりました。今後も TIFA の存続意義はより高くなると予測されます。会員の皆様には日本の持ち味「おもてなし」の精神で益々のご健勝とご活躍を祈念して居ります。永い間誠に有難うございました。

☆☆ 受講生紹介 ☆☆

平成25年度、TIFA日本語教室に出席した受講生の年間延べ人数は2,500名以上で、受講生数は年々増加しています。国籍はアジア、北米、南米、ヨーロッパの20ヶ国以上にわたっています。無作為に抽出した受講生に質問をして答えてもらい、今号(9月号)では土曜教室：7名と松中教室：3名の受講生を紹介します。

<質問項目>

- | | |
|---------|---------------|
| ① 氏名 | ⑦ 家族構成 |
| ② 性別／年齢 | ⑧ 趣味 |
| ③ 出身地 | ⑨ 日本語の勉強方法 |
| ④ 来日の時期 | ⑩ 日本語の難しいところ |
| ⑤ 現住所 | ⑪ 日本について感じたこと |
| ⑥ 職業 | |

<受講生のプロフィール> (敬称略)

土曜教室

- ① 韓淑娟 (カンジュエ)
- ② 女性／50歳代
- ③ 中国吉林省長春市
- ④ 2008年4月
- ⑤ 国分寺市本町
- ⑥ 主婦、中国では機械設計システムデザイナー
- ⑦ 夫と二人暮らし 子供達は既に独立
- ⑧ 絵を描くこと
- ⑨ TIFA 土曜教室、木曜教室の他、国分寺の日本語教室で週1回受講
- ⑩ 助詞の使い方が難しい。
- ⑪ 日本は安全。夜遅く電車で乗っても怖いと感じない

- ① スミト カタオカル
- ② 男性／20歳代
- ③ インド ムンバイ
- ④ 2014年1月
- ⑤ 立川市
- ⑥ ソフトウエアエンジニア
- ⑦ 父、母、兄、兄嫁、兄の子供
- ⑧ 趣味：音楽を聴くこと、ネットサーフィン
- ⑨ インターネット、日本語教室で週1回受講
- ⑩ 単語の意味
- ⑪ 日本はいい場所で、日本人はとてもいい人

- ① ジェーニッカ・タカハシ
(JENIEKKA 高橋)
- ② 女性／20歳代
- ③ フィリピン・マニラ
- ④ 2014年5月
- ⑤ 昭島市大神町
- ⑥ 主婦 フィリピンでは家事のみで職業経験なし
- ⑦ 日本人の夫と2人
- ⑧ 歌うこと(タガログ語、英語)、映画鑑賞
- ⑨ 夫と日本で話すこと。TIFAの木曜教室、土曜教室
- ⑩ 書くこと。発音が難しい
- ⑪ 日本人はフレンドリ。日本の交通は安全

- ① アショカ・コート
- ② 男性／30歳代
- ③ インド
- ④ 2013年7月
- ⑤ 立川市曙町
- ⑥ エンジニア
- ⑦ 妻と娘(2歳半)、現在は単身赴任、妻子はインド
- ⑧ クリケット、チェス
- ⑨ TIFAの土曜教室。ベジタリアンなので、外食の機会が少なくほとんど家で自炊のため、会話のチャンスがあまりない。
- ⑩ 日本語を勉強し始めたばかりなので、学ぶことが多い。
- ⑪ 大変発展した国という印象、人々がとても親切。仕事が迅速で正確、時間もきちんと守られている。英語を話す人が少なく日常生活で不便。

- ① 清水清子 (日系ブラジル)
- ② 女性／50歳代
- ③ ブラジル育ち 両親とも日系人
- ④ 平成元年
- ⑤ あきるの市伊奈
- ⑥ 無職
- ⑦ 息子と2人
- ⑧ 編み物、日本語の勉強
- ⑨ TIFAの木曜教室と土曜教室
- ⑩ 文法が母語と違って難しい
- ⑪ 人が親切

- ① 申彤 しんせい
- ② 女性／12歳
- ③ 中国
- ④ 10年前(?)
- ⑤ ???
- ⑥ 中学生
- ⑦ 四人です
- ⑧ 絵を描くこと
- ⑨ 松中教室
- ⑩ まあ～ないです

松中教室

- ① 實田優美子 TU
- ② 女性／17歳
- ③ フィリピン
- ④ 2012年4月
- ⑤ 東大和市
- ⑥ 学生
- ⑦ 9人
- ⑧ 読む事と書く事と妄想
- ⑨ 学校と松中教室
- ⑩ 言葉の意味
- ⑪ 家電がすごくなった

- ① 盧明哲 ノミョンチョル
- ② 男性／40歳代
- ③ 韓国
- ④ 平成23年3月
- ⑤ 立川市
- ⑥ 植木造園
- ⑦ 4人
- ⑧ 料理
- ⑨ アカデミ日本語学校で勉強中
- ⑩ 文法、漢字
- ⑪ みんな親切な人が多くて食べものもおいしいです。こどもを育てるのにいい国だと思う。

世界ふれあい祭り どうぞ協力を下さい

赤嶺令子

多くの市民に親しまれている市民参加型総合イベント、恒例の「秋の楽市2014」が11月に国営昭和記念公園にて開催されます。“世界ふれあい祭り”は国際交流関係団体のイベントとしてその中で同時に開催されます。多数のブースが設置され、各国大使館の文化紹介や物産販売、市内国際交流団体の活動紹介やバザーなどが実施され国際色豊かな体験ができます。

昨年はアイルランド、エジプト、ケニア、タイ、トルコ、ネパール、ニューカレドニア等の20カ国が参加し、市民と交流しました。市内国際交流団体としては、たちかわ多文化共生センター、朝鮮第一初中級学校、日本ネパール協会、ニューカレドニア交流支援ネットワークなどが世界のお茶コーナーやスタンプラリー、民族衣装紹介など楽しい催しを提供しました。

立川国際友好協会（TIFA）も毎年、日本の着物体験コーナーとバザーで参加協力しています。ボランティアと受講生の応援により昨年度はバザー売上が6万円を超える盛況ぶりでした。着物体験コーナーでは長屋前会長やボランティア有志の協力で外国出身の皆さんのステキな和服姿を堪能しました。木曜教室、土曜教室、松中教室の楽しい交流の場ともなっています。

さて本年も次の内容で参加を予定しています。少し先のことになりますが、教室担当者を通してご案内致しますのでどうぞ奮ってご協力いただけますようお願いいたします。

☆世界ふれあい祭り

- 日時：2014年11月8日（土）
11月9日（日）
午前10時～午後4時
- 場所：国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン
- 内容：バザーと着物体験予定



“秋のバス旅行”のお知らせ

11月16日（日）河口湖方面に決定

企画渉外部長 近藤誠

秋の旅行は河口湖と忍野八海に決まりました。例年10月に催行する事が多かったが、今年は2学期から新施設への移動があり、旅行準備や受講生への周知期間を考慮して1ヶ月ほど遅くしました。

11月は河口湖では紅葉祭りが開催されており、湖畔の散策にはうってつけの季節とも言えます。忍野八海は小粒ながら神秘的な趣のある景勝地で、富士山の魅力と共に受講生には深い印象を残すのではないのでしょうか。

昼食は行程の都合により、早めではあるが11時10頃より石和温泉にてバイキング昼食としました。参加費用は昨年並みの大人一人当たり5,000円程度の設定を考えています。また、今年は新柴崎学習館でのバス停車のスペースの制約もあり、柴崎教室組の集合場所を立川駅北口のパレスホテル前又は多摩信横とする予定です。

松中教室を含めた各地集合時間や場所については早々にも詳しい案内パンフレットを企画部から各人に配布します。

TIFATIFATIFATIFATIFATIFA

☆☆TIFA 会員動向☆☆ （敬称略）

【入会者】

木曜：なし

土曜：なし

松中：奥貫淳宏

【退会者】ご苦労様でした！

木曜：渡部 千恵子

土曜：吉川敏之 潘東麒

松中：なし

【休会者】なし

【復帰者】

木曜：鴻池 昌代

お知らせ

9月4日 木曜教室 2学期開始

9月13日 土曜教室、松中2学期開始

10月 特にない

11月8日、9日 世界ふれあい祭り

11月16日 秋のバス旅行